

# 令和4年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	さくらウォーク2022	事業経緯	継 続	実施体制	共 催	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	体験活動等	

## 1. 事業目的

市民の憩いの場としての河川を見直す機会として神通川を歩き、神通川に沿って広がる富山市を一望できる呉羽山展望台等を巡ることにより、河川とともに生きる地域の素晴らしさを再発見し、健康で明るい社会づくりを目指すことで地域振興を図る。

## 2. 事業実施体制

主 催：富山市、(公財)富山市体育協会  
 共 催：(一社)北陸地域づくり協会、富山市スポーツ推進委員協議会、健康保険組合連合会富山連合会  
 後 援：国土交通省富山河川国道事務所、富山県年金受給者協会

## 3. 事業実施概要

日 時：令和4年4月10日(日) 9:00～12:30  
 場 所：富山市内(環水公園親水広場ほか)

概 要：ウォーキング

- ▶ 呉羽山コース(距離約12km、所要時間2.5時間程度)  
 親水広場(スタート)→富山駅南北線通路→神通川堤防→富山大橋→五福講演前→呉羽山展望台→神通川左岸→富山大橋→松川沿い→電気ビル→親水公園(ゴール)
- ▶ ゆったりコース(距離約6km、所要時間1.5時間程度)  
 親水広場(スタート)→富山駅南北線通路→神通大橋→神通川左岸→富山大橋→松川沿い→電気ビル→親水広場(ゴール)

参加者数：967名(呉羽山コース 177、ゆったりコース 721、ほか)  
 参加費：小学生以上200円

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

昭和57年から開催され今年で39回を数える。感染防止対策をとった中での開催で、天候に恵まれ多くの参加者を得た。  
 ウォーキングコースには、非常時の物資輸送や緊急車両の河川敷道路として整備されてきている箇所や、架け替えの終わった富山大橋(平成24年供用開始)が含まれており、防災意識の向上や河川工事への理解と協力を得るきっかけづくりとなる。また、富山市が推進する「コンパクトなまちづくり」や「プラス1000歩富山市民運動」にも一役買っている。  
 本事業は、地域の活力を生み出す健全な体力づくりという目的に加え、多くの市民に河川とふれあい、親しむ機会を提供し、河川愛護の精神が継続的に培われてきている。

